

溶出試験

マゴチフェンドライシロップ 0.1%の溶出は、日本薬局方外医薬品規格第3部「ケトチフェンフマル酸塩ドライシロップ」の判定基準に適合した。(オレンジブック No.21 掲載)

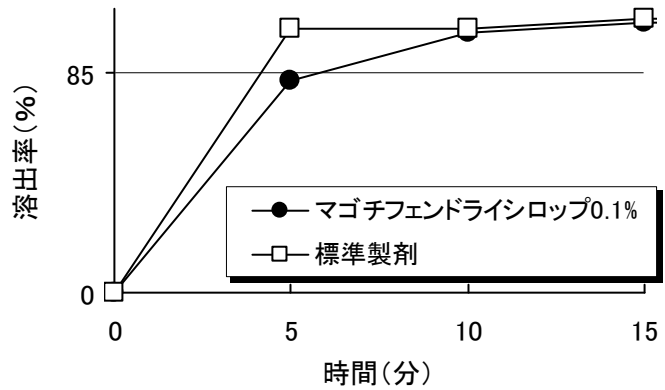
試験方法：溶出試験法第2法（パドル法）

（ただし、試料は試験液に分散するように投入する）

回転数：毎分50回転

試験液：水

溶出規格：15分 85%以上



マゴチフェンドライシロップ 0.1%につき、標準製剤を対照として、下記に示す4種試験液を用いて溶出試験を実施した。

試験結果

標準製剤を対照としたマゴチフェンドライシロップ 0.1%の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。マゴチフェンドライシロップ 0.1%の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

